

地域のきずなは強くなる。 みんなで子どもを育てる。

この春、放課後子ども教室と学校支援地域本部事業がスタート！



放課後子ども教室

放課後子ども教室

放課後などに子どもたちが安全ですこやかに育っていく環境をつくる放課後子どもプラン。今、このプランを実現するために、全国各地で放課後子ども教室の開設が進んでいます。この教室では、放課後や休日に子どもたちが小学校の余裕教室などに集まり、学習や体験などさまざまな活動が行われます。また、地域の皆さんがボランティアとして参加して子どもたちの活動を支えます。



放課後子ども教室は子どもたちを介して地域の人と人とのつながりが生まれ地域力の高まりが期待できます（写真は1月に北陽小で開催された世代交流ふれあい教室）

ボランティア募集

北栄小学校放課後子ども教室と北斗中学校区学校支援地域本部では、ボランティアとして運営に参加していただける方を募集しています。活動は子どもの学習や文化・スポーツ活動の支援、活動中の子どもを見守ることなど、専門的なものから資格や経験がなくても参加できるものまでさまざまです。ボランティアは、校区外の方も参加できます。参加方法など詳細は、生涯学習課へお問い合わせください。

モデル教室がスタート

北栄小学校 放課後子ども教室



平成21年度から放課後子ども教室を開設する北栄小

全国的に進められている放課後子どもプランを受けて、市は平成21年度に北栄小に放課後子ども教室を開設します。

この教室は、毎週水曜日の放課後に開設。週1回、学習活動をはじめ、スポーツや文化などの体験活動を行います。

対象は、北栄小に通学している児童で、事前に登録した方が利用できます。利用者は、保険料として年500円から600円程度の負担があります。学童クラブなどは異なり、保護者が就労していない場合も利用できます。

教室は市が運営します。市民の皆さんにもボランティアとして運営に参加していただき、子どもたちの学習や体験活動を見守り、支援する活動を行っていきます。

子育ち

みんなで支え、子どもが育つまちづくり